

# かぬき通信

沼津リハビリテーション病院

2024年 春号



## 創刊について

すでに5年目に入った新型コロナパンデミックを始め厳しい状況の中、多くの医療福祉機関の皆様も努力を重ねていらっしゃると思います。当院も遅ればせながら広報誌を創刊し、積極的に新たな出発を発信してゆくこととなりました。当院は、昭和33年「牛臥病院」として、沼津港に近い緑に囲まれた閑静な地域に誕生しました。そして時代の要請に応え、平成16年、塚本哲朗前院長をはじめとするスタッフが一丸となり、新たに「沼津リハビリテーション病院」として再出発いたしました。少し気取った言い方をするならば、すなわち「自己紹介」できる「名前」と「役割」を与えられ、「リハビリテーション」の外套を纏い「ケア」の帯を締め「信頼」の鎧に足を掛け、地域医療の円滑な進行の一翼を担ってこられたと言えるかもしれません。昨年新たに楠原医師を迎え、嚙下造影VFも開始、急性期医療の「次」を担う機関としてさらに前進したいと思っております。心構えとしては「〇〇年一瞬の如し 医を学び業を伝えて薄才伸ぶ 栄枯窮達は天命に任す 安楽銭に換え貧を憂えず(森鷗外:渋江抽斎)」というところです。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

院長 神経内科 長友 秀樹

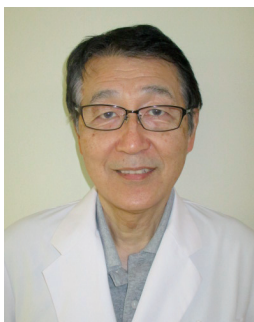


## トピックス

### 新任医師紹介

#### 楠原 正俊

(内科・循環器専門医)



令和5年4月より当院に着任いたしました。リハビリテーション科医師として全身管理を行いつつ、エコー検査やVF検査を用いて患者様に安全かつ効果的なリハビリが実施できるように支援いたします。

## 病院紹介

静岡県東部医療圏域において、脳卒中等の神経疾患・整形外科疾患の回復期リハビリテーション医療及び神経難病などの対応



困難例に対するリハビリテーションと医療ケアを基軸とし、急性期医療を引く継ぐ役割を担っている。

診療科：神経内科・内科・リハビリテーション科・消化器内科

病床数：106床

医療療養病棟52床(療養病棟入院料1)

回復期リハビリテーション病棟54床

(回復期リハビリ病棟入院料1)

## リハビリテーション課

病院にはリハビリテーション科医師2名、理学療法士22名、作業療法士17名、言語聴覚士7名が配置され、回復期と維持期リハビリに加えて、通院・訪問リハビリを提供しています。隣接される建物には、通所リハビリ(理学療法士1名、作業療法士2名、言語聴覚士1名)と訪問看護(理学療法士1名)があり、急性期医療を除いた保健・医療・福祉分野でリハビリを展開しています。対象疾患は脳血管疾患や運動器疾患、神経変性疾患と幅広く、特にパーキンソン病に関するリハビリや研究活動に積極的に取り組んできました。また、地域からのご依頼を受けて介護予防に関する出張講座を行うなど、地域支援にも注力しています。令和5年9月には嚥下造影検査機器(VF)が導入され、摂食嚥下機能を客観的に評価することができるようになりました。



## 栄養課

職員がおすすめ!

おいしい!! 簡単シュウマイ



材料 (4人分)

- ・豚ひき肉…140g
- ・玉ねぎ…中1/2
- ・片栗粉…大1・1/3
- ・生しいたけ…中1個
- ・カニ風味かまぼこ…小2本
- ・しょうが…少々 ・塩…ひとつまみ
- ・こしょう…少々 ・調理酒…大1
- ・ごま油…小1
- ・しゅうまいの皮…8枚

作り方のポイント

よく混ぜ合わせ、丸めて蒸します。シュウマイの皮は刻んで散らすのがポイント。

## 職員に聞きました!! 今回は、当院勤続年数トップの5人に聞いてみました。

(看護師: 勤続25年、看護師: 勤続21年、介護福祉士: 勤続24年、介護福祉士: 勤続23年、介護福祉士: 23年)

Q. 当院に働き続けることができた理由は何ですか?

- ・訪問看護以外の部署を経験させていただき、気付いたらこの年齢になっていた(看護師)
- ・無資格で入社したが、介護福祉士へ導いて頂き取得できた。今は、年齢を考慮し、介護職から環境整備へ配置換えして下さり働けている(介護福祉士)
- ・気づいたら長く働いていた。家族が病気になった時もスタッフに協力、支えてもらいながら働くことができたのは共に働いてくれているスタッフのおかげです(介護福祉士)

Q. 当院の好きなおところはありますか?

- ・患者・スタッフが沢山助けてくれるところ(看護師)
- ・自然に囲まれている環境、雰囲気やゆったりしている(看護師)
- ・人に優しく、スタッフが常に明るいところ(介護福祉士)
- ・春になると桜がとてもきれいなおところ(介護福祉士)

Q. 当院はリハビリ病院として拡大してきましたが、その中で感じたこと、役割が変わったことはありますか?

- ・地域に根付いてきたこと。地域連携の大切さ(看護師)
- ・楽しめるリハ、安心な医療、その人らしい生活援助ができるようになった。また、職種間の連携が強まり患者・家族と病院がともに歩んでいけるよう共生の役割を担うようになった(介護福祉士)
- ・車椅子で入院し、リハビリをして杖歩行で帰る姿には毎回感動してしまう(介護福祉士)

## 近隣の紹介 / 牛臥山公園

当院からは徒歩5分程の場所にある海岸線沿いの公園です。牛臥山の南側に位置しています。景観が非常によく駿河湾が一望できます。天気の良い日には内浦から淡島、御瀬崎まで眺める事ができます。牛臥山公園の小浜海岸は、井上靖の自伝的小説を映画化した『わが母の記』での撮影スポットだった場所です。役所広司さんや樹木希林さんが出演しています。



## 基本理念 愛・信頼・貢献

公益財団法人 復康会 沼津リハビリテーション病院

〒410-0813 静岡県沼津市上香貫蔓陀ヶ原2510-22

TEL 055-931-1911 FAX 055-934-3811 <https://fukkou-kai.jp/nrh/>

□ 通所リハビリテーションうしぶせ TEL 055-934-1200 FAX 055-934-2100

□ 訪問看護ステーションうしぶせ TEL 055-931-3900 FAX 055-931-3399

